

1点目は、1月以降の教育委員会所管の各種行事についてです。1月6日(土)にスポーツ少年団の卒団式が行われ、14団体計106名(実人数99名)の6年生が卒団しました。本市のスポーツ少年団の特徴は、種目ごとに多彩であること、加入率が25%で比較的高いことだと思っています。今後、中学校部活動の地域移行にも関係して重要性は増してくると思います。関係者の努力に感謝したいと思います。1月7日(日)に開催した二十歳のつどいでは、本年度はコロナ禍は中断していた来賓の出席を再開しました。国会議員、県議会議員、市議会議長、教育委員会委員にも出席いただきました。例年どおり、実行委員が企画運営をして、冒頭は能登半島地震に対する黙祷を捧げるなど厳粛な会となりました。また、お手元にあるリーフレットは、1月14日(日)に開催した下田南遺跡発掘調査成果報告会で配布した冊子です。下田南遺跡からは、古代から中世にかけての遺跡や遺構が多数発掘されたわけですが、その説明や役所機能をもつ大型建物群があったのではないかとというようなことなどが報告されました。当日は、230名程度の多くの市民が集まって熱心に話に聞き入っていました。当日、出土物の展示をしていましたが、今後は生涯学習センターや市役所などで展示をしていく予定です。

2点目は、全国学校給食週間についてです。毎年1月24日から1月30日までが全国学校給食週間です。この期間に本市では、昨年度から「みんなのアイデア・いわくらをたっぷり味わおう週間」と題して、小中学生から募集したアイデアをもとに作成したメニューを提供しています。例えば、「いわくらおいしい〜わ親子丼」、「五条川の桜けんちん汁」、「岩倉のおはなサラダ」など名古屋コーチンを始め、たくさんの岩倉産の食材が使用されています。それとは別に、2月15日(木)には、ふれあい給食を岩倉北小学校で行いますが、市長、農業委員、教育委員にも参加いただきます。また、2月26日(月)の献立には、北海道八雲町のホタテがクリームシチューに活用される予定です。中国の輸入規制で打撃を受けているホタテ業者を救済するため、希望する自治体の学校給食に無償提供されることになったものを活用するものです。

3点目は、部活動の地域移行・地域連携についてです。お手元にある資料は、「岩倉市部活動の地域移行・地域連携だより」です。国を挙げて部活動を地域移行・地域連携するという方針が示されている中で、自分たちが中学生になったときに部活動はどうなるのかということをお心配している方もいると思いますが、当面は現状の部活動を維持します。部活動のモデル事業を実施し、部活動指導員制度を導入するということが掲載しています。その他、各種アンケートの結果等を掲載しています。様々なアンケートを見るかぎり、中学校の部活動はスポーツや文化環境など社会的なインフラであることに間違いなく、簡単に地域移行・地域連携できるものではないため、状況をみながらゆっくりと進めていこうと思っています。そのような内容をお知らせするものとして、1月24日(水)、25日(木)に予定されている両中学校の入学説明会で配布します。他の保護者の方々には、電子データで配布することにしています。

4点目は、ラーケーションについてです。現時点までのラーケーションの取得状況は、小学校で286件(180人、8%)、中学校で84件(51人、5%)です。現在、愛知県が実施しているアンケートに協力中で、詳細はその分析を待つということになりますが、県の方針は、一定の需要があり県外にも広がりつつあることから、次年度も継続する方向で考えているようです。4月は、学校が新しい人間関係を構築する時期ですが、取得したい保護者はゴールデンウィーク前の開始を望まれるため、開始時期は4月22日以降に取得できるようにしようと考えています。

5点目は、日本語適応指導教室についてです。愛知県が次年度に発行する「はじめの一步」という外国にルーツを持つ児童生徒への支援に関する冊子が出来上がりますが、この中に本市の日本語適応指導教室の教材データが二次元コードで掲載されることになりました。以前から、本市の日本語教材は注目されており広く使用されていますが、さらに普及することになります。令和5年11月に、日本語適応指導教室の公開授業が行われたときに、相変わらず広く県外からも参加者が集まりました。最近では、各地で日本語指導の在り方も進化してきており、本市も教えてもらうことが増えてきましたが、更なる工夫を重ねていきたいと思っています。

6点目は、表彰についてです。社会教育功労者表彰として、文部科学大臣からの表彰になりますが、社会教育委員を10年以上お勤めになったということで鈴木貞子氏が受賞されることにな

りました。2月に表彰式があります。

能登半島地震では、多くの犠牲者があり心が傷む思いをしていますし、多くの被災者の方が、今でも避難している状況です。本市も防災訓練とか、避難体制の整備などを強化していきたいと思っています。報告は以上です。

4 協議事項

議案第1号 令和6年度小中学校入学式等儀式の実施日について（学校教育課） 原案どおり承認

教育長：何かご意見やご質問はありませんか。

全委員：（意見・質問なし）

教育長：第1号議案「令和6年度小中学校入学式等儀式の実施日について」は、承認してよろしいでしょうか。

全委員：異議なし。

教育長：第1号議案「令和6年度小中学校入学式等儀式の実施日について」は、承認します。

5 報告事項

（学校教育課）

- ・岩倉市学校給食センター給食調理・配送等業務委託について

説明会を開催したところ、4社が参加した。現在、委託内容の質問を受付し、回答の準備をしている。今後は、プロポーザルの参加受付を2月2日（金）期限とする。その後、1次審査、2次審査を経て、委託業者の候補者を決定する。2次審査のプロポーザルを3月下旬に実施し、4月以降に委託業者を決定し、令和6年度2学期からの学校給食を委託をする。

- ・インフルエンザの学級閉鎖について

本日、小学校1校の1学級で、1月23日（火）から25日（木）までの3日間、学級閉鎖とする。

（生涯学習課）

- ・岩倉市民健康マラソンについて

昨年度は4年振りに開催したが、今年度は3月3日（日）に開催する。午前9時半のスタートで雨天決行、開会式はアデリア総合体育文化センター東玄関前を会場として、午前8時50分からとする。コロナ禍で中止としていたコーチン汁の提供を今回から再開する。招待者は、昨年度は県議会議員と市議会議員のみとしていたが、今年度は、市議会議員や教育委員にも案内する予定である。

- ・二十歳のつどいについて

令和6年1月7日（日）にアデリア総合体育文化センター多目的ホールで開催し、能登半島地震への黙祷を捧げ、大きな混乱もなく、式典やアトラクションなど円滑に実施できた。参加人数は、対象者431人に対して333人で、参加率は77.3%であった。今回、多くの参加者がマスクを外して、来賓も増え多くの方々からお祝いをしてもらい、大変有意義な催しであった。

- ・下田南遺跡発掘調査成果報告会について

令和6年1月14日（日）にアデリア総合体育文化センター多目的ホールで、岩倉歴史講演会「古代官衙遺跡と五条川 発見された大型建物群が伝える風景」というタイトルで開催した。4年間に渡る発掘調査の成果報告の後、有識者による講演が行われ、多くの方が興味深く耳を傾けていた。参加者は、予想を上回り230名に来ていただき、多目的ホール入口のラウンジで、出土物やパネルの展示を行ったが、1月31日から2月12日までは生涯学習センターのロビー、2月14日から2月22日までは市役所市民ギャラリーで展示する。

(子育て支援課)

・ 保育園の入園決定通知について

10月第1週の期限内申込者の入園決定通知を2月1日(木)に発送する。これを受けて、期限後の申込者へ入園調整を進めていく。保育園の入園式は、4月3日(水)に開催する。

・ 放課後児童クラブの入所の決定通知について

令和6年2月5日(月)に決定通知を発送する予定で準備をしている。現在、曾野小学校の放課後児童クラブを建設中で、これが竣工することにより市内小学校全てで小学6年生までの受入れと学校敷地内での実施が可能となる。4月5日(金)の始業式からクラブ施設を使用していく予定で、4月3日(水)に竣工式を実施する予定である。

(令和6年2月行事予定について)

・ 予定表のとおり

(その他)

・ なし

6 自由討議

松本委員：教育長報告のあった日本語適応指導教室の「はじめの一步」という冊子は誰に配るのですか。

教育長：愛知県教育委員会の義務教育問題研究協議会という機関が、2年に1回テーマを決めて冊子を作成しています。これまでの例では、各教育委員会に学校毎に2、3冊程度配られると思います。

松本委員：配布を希望している方がたくさんいると思います。

事務局：県のホームページ等にも掲載されると思いますが、県に確認しておきます。

教育長：今回は令和6年2月19日(月)、午後1時から曾野小学校で開催します。以上で令和6年1月定例教育委員会を閉会します。

会議録記載事項は、上記のとおり承認し、ここに署名いたします。

令和6年2月19日

岩倉市教育委員会教育長

岩倉市教育委員

岩倉市教育委員

作成した職員

学校教育課主幹